令和７年度事業成績

更生保護法人岐阜県共助会

１　令和７年度の事業成績につきましては、施設全面改築工事を行う関係で、同工事に着手するまでの間、事業を継続しました。５月２４日の退会者で寮生は零人となり、その後、６月６日入札公告を行い全面改築工事への運びとなりました。以上の状況から、入会者５（４７）名、その内訳は救護が４（３１）名、更生緊急保護が１（１６）名でした。また、退会者は５（４２）名であり、退会理由の内訳は、円満退会５（３６）名、勧告退会０（１）名、無断退会０（３）名、事故退会０（２）名となっています。

宿泊供与延人員は７９（４，３４９）名、その内食事提与延人員は７９（４，３４３）名となっています〈() 内は令和６年度の数字〉。

２　当施設は、薬物処遇重点施設に指定されている関係で薬物依存回復プログラムを毎週１回（水）実施しています。本年度は覚せい剤事犯者の入会がなかったことから、プログラムは実施していません。

３　フォローアップ事業として、施設を退所した者に対する自立更生に向けた生活上の諸課題を解決するための生活相談支援を行っており、令和７年度は延べ４６名に対し実施した。

４　当会の運営に要した経費について、一般会計については収入総額６，３８８，７７８円、支出総額４８，６６９，４７５円、当期繰越金△４２，２８０，６９７円でした。特別会計については収入総額２０，９９７，７８７円、支出総額８，８００，８８０円、当期繰越金１２，１９６，９０７円でした。